

令和2年9月8日

抗体検査実施要領

1. 抗体検査キットを別紙①のとおり、販売元より各事務所へ送付
パッケージの内容 1箱の中身・アルミパック(テストプレート&ピペット)
 - ・試料緩衝液別便にて
 - ・アルコール消毒パッド
 - ・採血針

各事務所管轄にて組合員工場での実施方法を検討

2. 各工場当たり、最低1箱(25人分の検査キット入り)を割り当てる。
3. 検査方法は別紙を参照(ネット検索で他社製品の検査方法を添付)
*(注) 試薬の形態が違う
衛生面に十分注意すること。
体調面を考慮し、本人同意のもと検査してください(無理強いしない)
4. 判定結果を各事務所でまとめ、ブロック長及び大阪事務所へ報告
報告用ひな型は別紙を参照：報告は個人情報の取り扱いに注意して頂きますが、各工場は個人の特定を、報告用はイニシャル表記等でも構いません。
5. 余った検査キットは2週間以上を空けて、継続的に検査をしてもOK。
6. 使用済みキットは全て医療廃棄物として処理すること。
(各自治体へ問い合わせ下さい)

抗体検査キット・デリバリー仕分け

送り先		振り分け	工場数	人数	箱
①	大阪事務所	協組事務所・オーナー会		70	3
		中央ＢＬ	18	212	19
		北ＢＬ	18	217	17
		西ＢＬ	28	324	29
		東部ＢＬ	18	201	19
		阪南ＢＬ	18	236	19
		南ＢＬ	6	66	6
		北摂ＢＬ	3	31	3
		小計	109	1357	115
②	神戸事務所	神戸事務所		23	1
		神戸ＢＬ	17	298	20
		播磨ＢＬ	21	477	31
		北神ＢＬ	4	38	4
		小計	42	836	56
③	淡路事務所	淡路事務所		1	1
		淡路ＢＬ	6	121	6
		小計	6	122	7
④	兵庫西部事務所	西部事務所		3	1
		兵庫西部ＢＬ	9	195	12
		小計	9	198	13
		合　　計	166	2513	191

+9=124

計

200

*衛生上、小分けにできないため箱単位で送付

*未使用品はブロック長保管

パッケージ送付先

- ① 〒541-0048 大阪府中央区瓦町2丁目4番7号 新瓦町ビル5F
大阪広域生コンクリート協同組合 TEL 06-6222-5661
- ② 〒650-0045 神戸市中央区港島6丁目6番2号 神和ビルディング6F
大阪広域生コンクリート協同組合 神戸事務所 TEL 078-599-8589
- ③ 〒650-0014 洲本市桑間292番地の2
大阪広域生コンクリート協同組合 淡路事務所 TEL 0799-24-5011
- ④ 〒678-0001 相生市山手1丁目1番地 北ビル3F
大阪広域生コンクリート協同組合 兵庫西部事務所 TEL 0791-24-0088

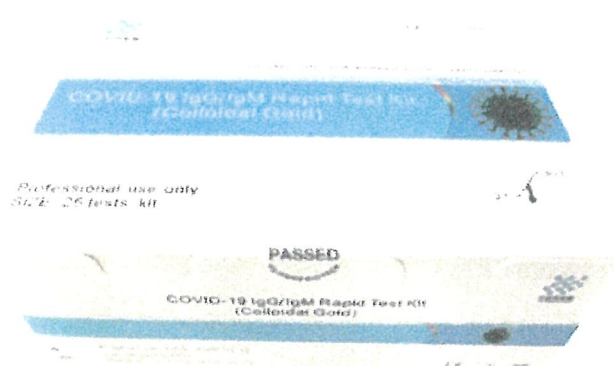
研究用試薬

抗体検査キット

新型コロナウイルス COVID-19 IgG IgM 判定

10分で血液検体中の抗体を**判定可能**

目視判定のため特別な**装置は不要**



製品紹介

技術原理: 金コロイドイムノクロマト法

試験検体: 検体には血清、血液、血漿が使用可能

主成分: テスト、試料展開用緩衝液

保管温度: 2~30℃

有効期限: 12 か月間

内容物:



アルミパック



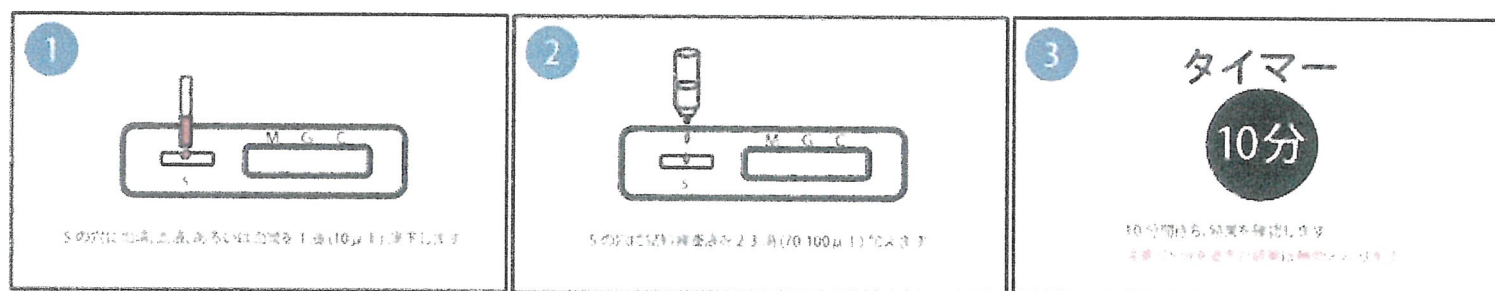
テストプレート & ピペット



試料緩衝液

操作方法

- ①テストプレートをアルミパックから取り出し、乾いた場所に水平に置きます。
- ②検体を必要量採取します。
- ③S の穴に血清、血液、あるいは血漿を 1 滴 ($10\mu\text{l}$) 滴下します。
- ④S の穴に試料緩衝液を 2-3 滴 ($70\text{-}100\mu\text{l}$) 加えます。
- ⑤10 分間待ち、結果を確認します。注意:15 分を過ぎた結果は無効となります。



判定方法

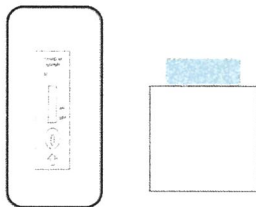
結果							
判定	IgG 陽性	IgM 陽性	IgG IgM 陽性	IgG IgM 陰性	無効		

内容物について

- ・テスター(チェックツール)
- ・スポイト(血液採取用)
- ・検査液
- ・アルコールパッド
- ・絆創膏
- ・ランセット(穿刺ペン)×2
- ・トレー

準備について

- ①ぬるま湯やお湯で、入念に手を洗います。
- ②内容物が全て揃っているか確認します。テスターとアルコールパッドのみ開封し同封のトレーにテスターを置いて下さい。



- ③手のひらをマッサージします。利き手と反対の人差し指を、指の根元から指先に向かって揉みほぐすと採血がしやすくなります。



採血について

- ①アルコールパッドで指先をしっかり拭きます。完全に乾くまでお待ち下さい。
- ②キャップをゆっくり回して、ランセットを慎重に開けます。無理に引っ張ると破損の原因になりますのでご注意ください。



- ③ランセットを消毒した指に、カチッと音になるまでしっかり押し付けます。採血する指を平らな面に乗せてランセットを使用すると採血しやすいです。
- ※針が出ない場合は予備のランセットを使用してください。



- ④血液を米粒大になるまで絞り出します。血液が出づらいつきは、手を心臓より下におろして、絞り出して下さい。

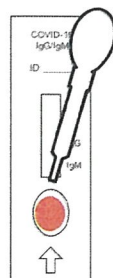


- ⑤必要量の血液(2、3滴)をスポイトで吸い取ります。足りない場合は前の工程を繰り返し、再度血液を絞りとってください。

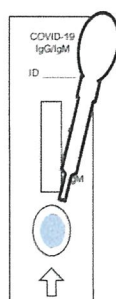


チェックについて

- ①採取した血液をテスト窓に2、3滴ほど滴下します。



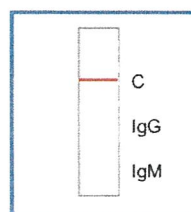
- ②血液の滴下から時間を開けずに検査液を全てテスト窓に滴下します。



- ③滴下から必ず15分お待ちいただいた後結果を確認して下さい

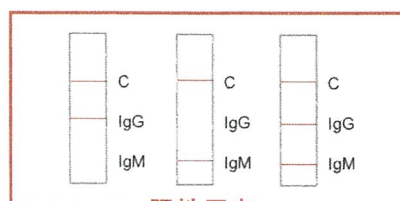
結果について

陰性反応:「C」のみラインが現れる場合は陰性反応です。



陰性反応

陽性反応:「C」だけでなく、「IgG」と「IgM」の両方、もしくはどちらかにラインが表れた場合は陽性反応です。



陽性反応

検査結果が陰性であったとしても、新型コロナウイルスの感染を完全に否定するものではありませんのでご注意ください。また、陽性であったとしても全ての方がPCR検査(ウイルスそのもの、ウイルスの遺伝子を見る検査)が必要となるわけではありません。現在の症状や体調、濃厚接触の有無など状況次第では即時検査を受ける必要はない場合もあります。

また、IgG抗体が陽性であったとしても完全に治癒していると判断できるものではなく、他の方へ感染させるリスクが消えていると断言はできません。陰性であったとしても陽性であったとしても感染予防のために、

- ・外出はなるべく控えること。
- ・外出の際にはマスクを着用すること。
- ・三密(密集、密閉、密接)を避けること。
- ・手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際、マスクやハンカチ、手などで、口や鼻をおさえること)を心がけること

が今までも、そしてこれからも大事です。一人一人ができることをしっかりやっていきましょう

抗体検査キット 判定結果目安

① IgM 陽性： 感染の初期段階と判断されます。

※感染の可能性が否定出来ないと思われれます。

② IgM 陽性 IgG 陽性：感染の後期段階と判断されます。

※抗体が出来つつあり、治りかけの可能性があるとと思われれます。

③ IgG 陽性：感染後（抗体が出来ている）と判断されます。

※過去に感染した可能性があり、人に感染させる可能性は低いと思われれます。

④ IgM 陰性 IgG 陰性：非感染者又は抗体が出来ていないと思われれます。

以上

抗体検査キット使用後の廃棄物処理について

注意事項

廃棄物は、手袋をするなど十分な注意をして扱ってください。

①使用後のテストペーパー・緩衝液・スポイトは、ゴミ袋に二重に入れて廃棄して下さい。

②使用後の微量採血用穿刺器具は、しっかりフタのできる固い容器に入れて下さい。（牛乳パックや菓の空容器など）

また固い容器に入れた微量採血用穿刺器具廃棄物は、さらにゴミ袋に入れて廃棄して下さい。

【廃棄先】

廃棄する際は、事業所のある市区町村の規定に基づき、適正に廃棄して下さい。

各市区町村により廃棄方法・排出先が異なりますので、各市区町村の指示に従って下さい。

廃棄先は、事業所のある市区町村の「一般廃棄物窓口」に、廃棄方法・排出先をお問合せ下さい。

以上

[illegible]

[illegible]